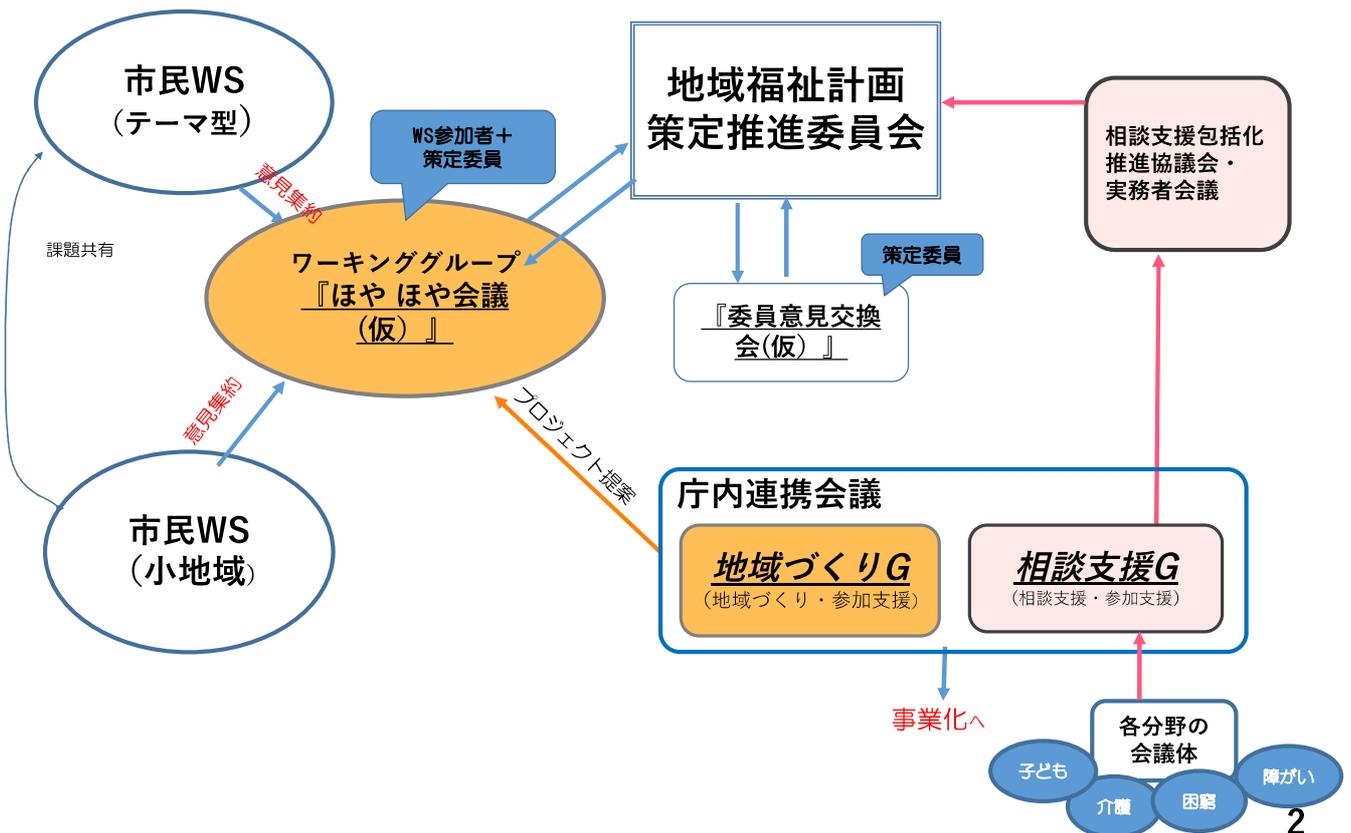


地域福祉計画の策定プロセスのなかで、重層的支援体制整備事業を推進するなかで、相互作用を図る。
—地域共生推進課からの提案—

- 1 地域福祉計画等策定と市民ワークショップについて
- 2 地域福祉計画と重層的支援体制整備事業の関係について
 - ①長久手市重層的支援体制整備事業の定義
「本市として何を実現していきたいか」
 - ②長久手市重層的支援体制整備事業の概要
- 3 重層的支援体制整備事業と地域福祉

1

1 地域福祉計画等策定と市民ワークショップについて



2

新ワーキンググループ 「ほやほや会議（仮）」

【「ほやほや」とは？】

- ・長久手弁で、話に賛同する「そうそう」という意味の「ほやほや」
- ・出来たて「ほやほや」の意味を併せ持つものとして「みんなで「ほやほや」と対話を繰り返しながら、ポジティブにプロジェクトや地域活動を検討する「場」

【設置目的】

- ・地域にある様々な問題は、行政だけでも、地域だけでも解決はできない！
- ・行政も地域も皆まざり合って、一緒に考え行動していくことが重要
- ・市民ワークショップや庁内連携会議で出た意見や考え方をほやほや会議で企画検討
- ・ほやほや会議で議論された内容について、策定推進委員会へ計画掲載等の提案を行う！

庁内連携会議

【設置目的】

- ① 困難ケース等の対応状況や各分野が有する課題の情報共有
- ② 各課の課題や期待感等を整理し、各分野が連携した創意工夫ある取組や戦略的な予算配分を検討
- ③ 重層的支援体制整備事業実施計画の策定に向け、同事業の具体的な体制を議論する庁内の協議体としての位置づけ

3

2 地域福祉計画と重層的支援体制整備事業の関係について

①長久手市の重層的支援体制整備事業の目的

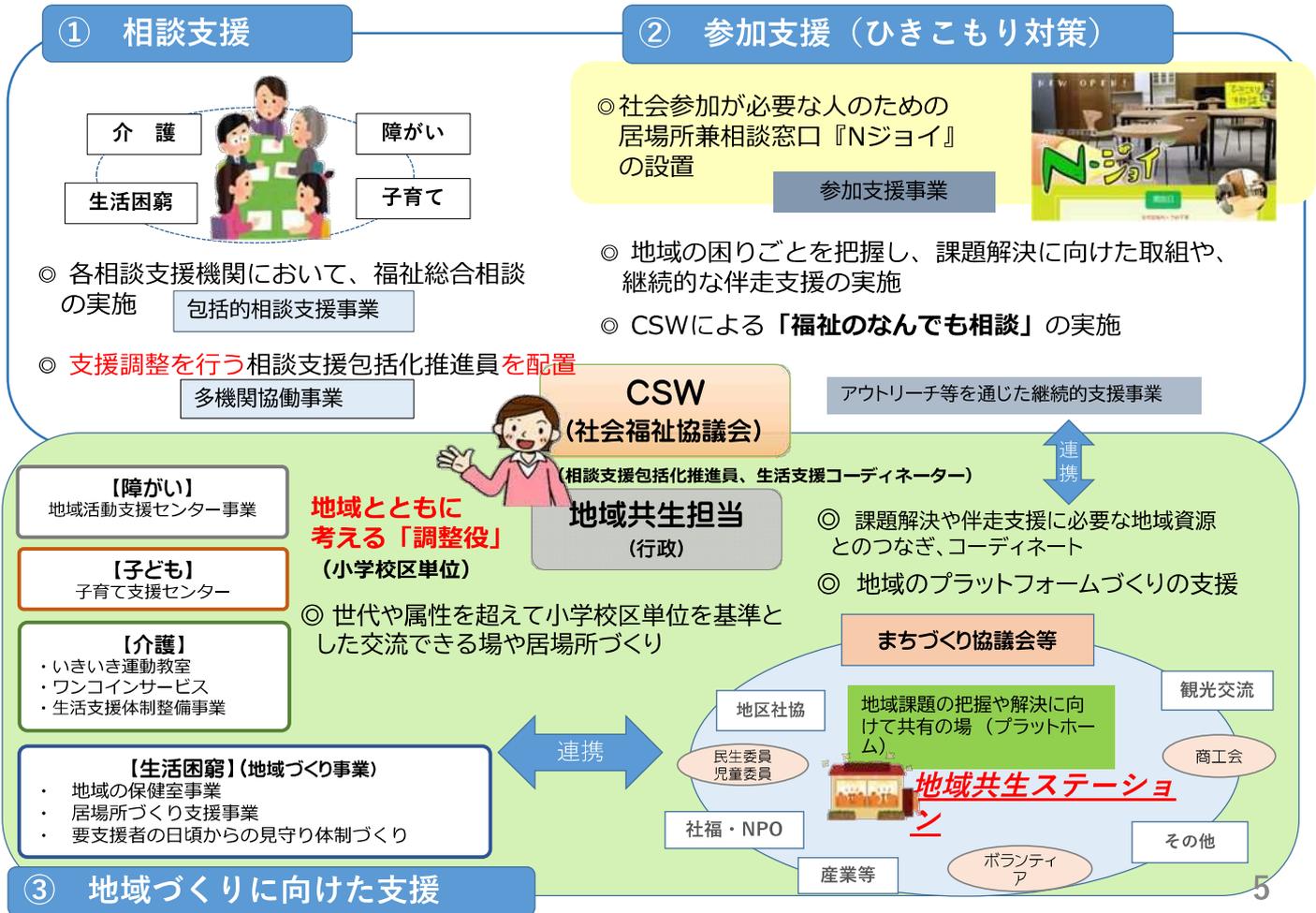
【本市の基本理念】

つながり・・・一人ひとりに役割と居場所がある
あんしん・・・助けがなかったら生きていけない人は全力で守る

のあるまちを作っていくために、重層的支援体制整備事業を中核（エンジン）として、庁内外の関係者や地域、公民連携による「多様な社会参加」と「覚悟を持った寄り添い支援体制」を実現する

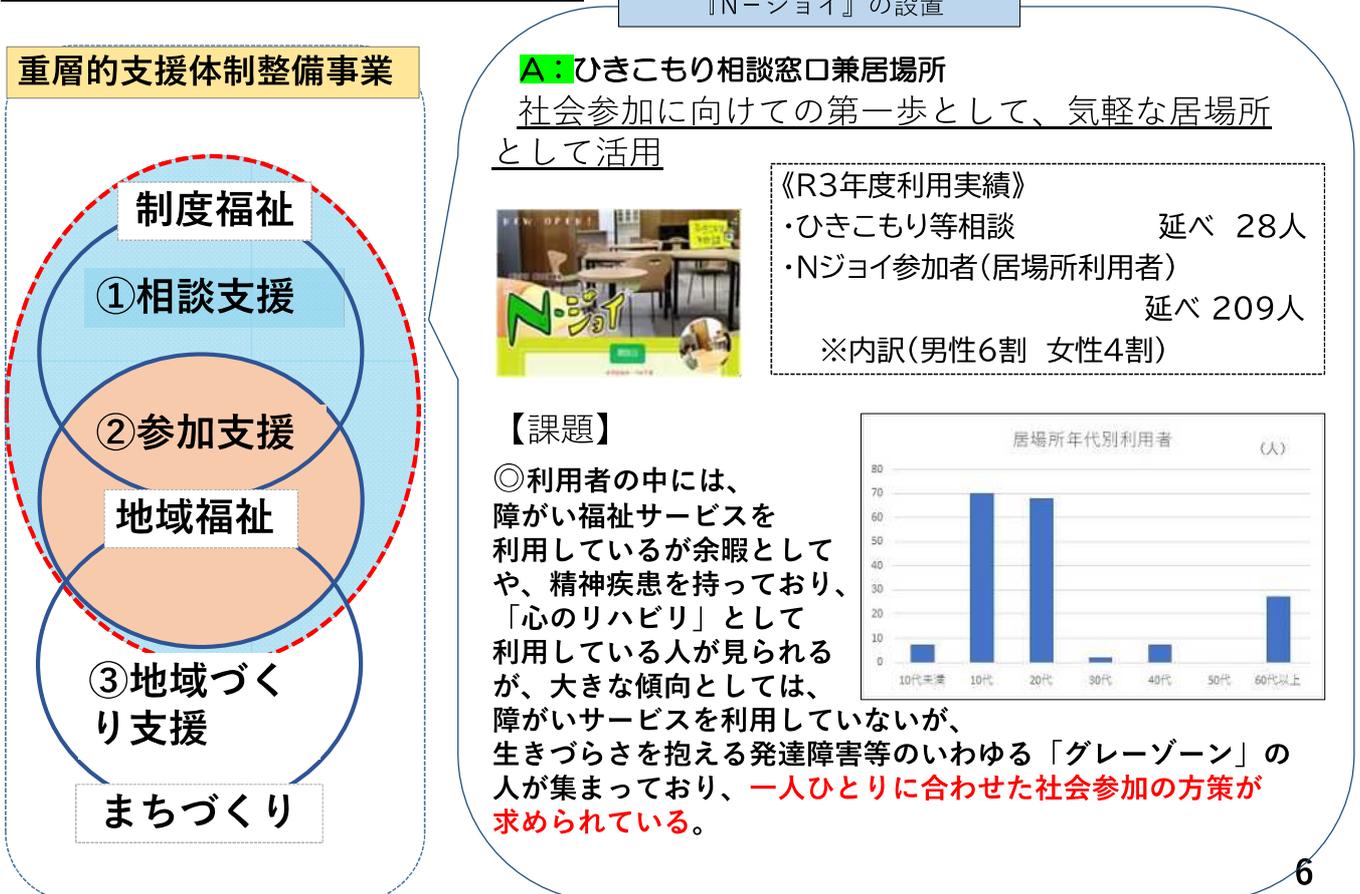
4

② 長久手市重層的支援体制整備事業の概要について

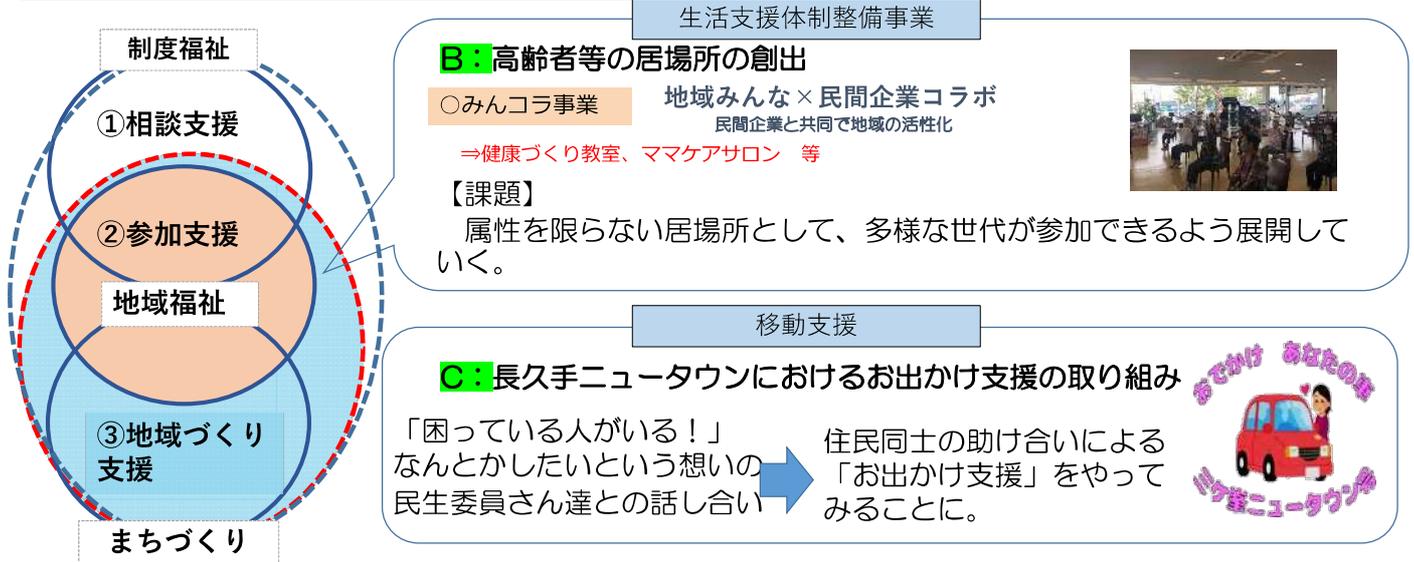


3 重層的支援体制整備事業と地域福祉 ABCDのプロジェクト

『①相談支援と②参加支援の一体化』



『②参加支援と③地域づくりの一体化』



『①相談支援②参加支援③地域づくりの一体化』

